

**内閣府主催第6回日本オープンイノベーション大賞にてトレードワルツが日本経済団体連合会会長賞を受賞しました。**

株式会社トレードワルツ

貿易情報連携プラットフォーム（以下：貿易 PF）「TradeWaltz®」を運営する株式会社トレードワルツ（代表取締役社長 小島裕久、以下：トレードワルツ）は、2月14日に行われた内閣府主催第6回日本オープンイノベーション大賞受賞式にて、「日本経済団体連合会会長賞」を受賞したことをご報告します。



**■日本オープンイノベーション大賞について**

近年、イノベーションの創出を巡る国際的な競争が激化する中で、研究開発等の成果を迅速に社会実装し、社会的ニーズの解決や新たな価値の創造につなげるには、組織の壁を越えて知識や技術、経営資源を組み合わせ新しい取組を推進するオープンイノベーションがますます重要になっています。

本大賞は、オープンイノベーションのロールモデルとなる先導的・独創的な取組の表彰と発信により、日本におけるイノベーション創出の推進を目的としています。表彰の種類としては、オープンイノベーションの取組で、模範となるようなもの、社会インパクトの大きいもの、持続可能性のあるものについて、担当分野ごとの大臣賞、長官賞、経済団体、学術団体の会長賞等の表彰をするとともに、各賞の中で最も優れたものは内閣総理大臣賞として表彰されました。

今回は、100を超える応募の中から、16の取組・プロジェクトが選ばれました。弊社を含めた受賞者は、2月14日に内閣府講堂で行われた表彰式に参加しました。

内閣府オープンイノベーション大賞 URL : <https://www8.cao.go.jp/cstp/openinnovation/prize/index.html>

## ■「日本経済団体連合会会長賞」を受賞した、トレードワルツの取組み内容

トレードワルツは、貿易に携わる多くの産業が横断して利用できる貿易 PF「TradeWaltz」を構築・提供しています。関係者の多さや規制、構造的に難しいとされる貿易分野 DX 化の取組みは、オープンイノベーションを通じた社会的課題に対する貢献度が高いと評価されました。また、TradeWaltz の大きな特徴の1つであるブロックチェーン技術を活用した高いセキュリティ水準についても、独創的であり、ロールモデルになり得るという評価をいただき、日本経済団体連合会会長賞を受賞しました。

日本経済団体連合会 会長賞	日本発の産業横断型貿易 DX プラットフォーム 「TradeWaltz®」の開発と普及	Keidanren Policy & Action
<p>染谷 悟((株)トレードワルツ 執行役員 COO、CMO)、野田坂 剛((株)トレードワルツ プロダクト開発部長)、安藤 智恵((株)トレードワルツ シニアコンサルタント)、長利 心平((株)トレードワルツ 営業部長)、坂本 葉津穂((株)トレードワルツ コンサルタント)</p>		
概要	<p>「TradeWaltz®」はSaaS形式で提供される産業横断型の貿易プラットフォーム。荷主、銀行、保険、物流企業など、貿易に関わる産業間で貿易手続き情報を一気通貫で共有可能。データ改ざんが難しいブロックチェーン技術を活用して高いセキュリティ水準を満たし、「競合」といわれる企業やサービスとの「協業」をAPI連携で実現し、All Japanで貿易DXを推進。</p>	
目的	<p>紙やFAX、PDFで行われているアナログな貿易取引を完全電子化する。また、TradeWaltz®に集まるデータを活用し、様々な付加価値サービスを展開して貿易エコシステムを構築する。アジア地域から貿易電子化を進め、デファクトスタンダードになることを目指す。</p>	
内容	<p>TradeWaltz®の開発・サービス提供の他、貿易手続き電子化に向けた検討を行う「貿易コンソーシアム」も事務局して運営。会員企業は2023年12月現在200社以上にわたり、商社やメーカー、銀行、保険、物流企業、ITベンダー、公的機関など貿易業務に携わる企業が多く参加。</p>	
効果	<p>業務時間を44%削減できる他、手続き進捗も可視化。2022年4月に商用版リリース後、1年間で63社が利用開始。同年には5カ国(JP、SG、TH、AUS・NZ)のプラットフォームで連携実証に成功。APEC首脳会議付設「貿易DXシンポジウム」で成果発表し、他約10カ国から相談あり。</p>	



**ココがポイント!**  
 関係者や規制の多さ、構造的課題からDX化が困難とされる貿易分野で、オープンイノベーションを通じて関連する団体/企業に提供するという社会的ニーズに貢献している先駆的な取組み。ブロックチェーン技術を活用している部分が独創的であり、貿易DXとしてロールモデルとなり得る。

## ■表彰式の様子

表彰式の様子につきましては、以下写真をご覧ください。



会場の様子



開会挨拶

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 事務局長 松尾 泰樹 様



トレードワルツ表彰状授与



トレードワルツトロフィー授与



記念撮影





講評

東京大学大学院工学系研究科教授 各務 茂夫 様



閉会挨拶

内閣府 科学技術政策担当大臣 高市 早苗 様



集合写真

■関係者のコメント

株式会社トレードワルツ 執行役員 COO、CMO 兼 マーケティング&セールス本部長 染谷 悟

「この度、第6回オープンイノベーション大賞<日本経済団体連合会会長賞>を受賞でき、大変光栄に思います。これもひとえにブロックチェーン技術を提供頂いた NTT データ様や、貿易業界を中心とした豊田通商・東大

IPC・住友商事など 16 の出資企業の皆様、250 を超える貿易コンソーシアム参画企業、種々ご支援頂いている日本と世界の政府・国際機関の皆様のおかげです。今後も弊社は貿易 DX という分野でオープンイノベーションの取組に益々邁進し、貿易の未来をつくり続けてまいります。」

### 株式会社トレードワルツ プロダクト開発部長 野田坂 剛

「様々な出資企業の皆様や貿易コンソーシアム参加企業をはじめ多くの関係者の方々のご支援の下、このような素晴らしい賞を受賞できましたこと、大変嬉しく思います。産業横断型の貿易プラットフォームである TradeWaltz は、これまで各産業の皆様とオープンイノベーションによるサービス開発・普及をして参りました。今回の受賞を励みに引き続き All Japan 体制で日本の貿易 DX を推進してまいります。」

#### ■トレードワルツについて

商号 : 株式会社トレードワルツ

代表者 : 代表取締役社長 小島 裕久

所在地 : 〒100-6036 東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 5 号 霞が関ビルディング 36 階 WORKSTYLING

設立 : 2020 年 (令和 2 年) 4 月

事業内容 : ブロックチェーンを活用した貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz (注 1)」の SaaS (注 2) 提供

人員数 : フルタイム 64 名

URL : <https://www.tradewaltz.com>

株主一覧 : 株式会社 NTT データ / 豊田通商株式会社 / 東京大学協創プラットフォーム開発株式会社 / 住友商事株式会社 / 三菱商事株式会社 / 株式会社 TW Link / 東京海上日動火災保険株式会社 / 豊島株式会社 / 株式会社上組 / 株式会社フジトランス コーポレーション / 三井倉庫ホールディングス株式会社 / 株式会社日新 / 株式会社三菱 UFJ 銀行 / 丸紅株式会社 / 三菱倉庫株式会社 / 損害保険ジャパン株式会社

SDGs への取組み : 弊社サービスは主に 8,9,12,13,15,17 のテーマについての取組みを推進しています。



(注 1) 「TradeWaltz」は日本国内における株式会社トレードワルツの登録商標です。

その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

(注 2) Software as a Service の略で、ユーザーがインターネット経由で必要なソフトウェア機能を利用する仕組み

#### 本件に関するお問い合わせ先 (株式会社トレードワルツ)

株式会社トレードワルツ 担当 : 染谷、齋藤、平岡 Email : [info@tradewaltz.com](mailto:info@tradewaltz.com)

以上